

講義収録コンテンツをAI解析 “今知りたい!!” がすぐ見られる



スマートフォンから

テキストをみれば
授業の大まかな**流れ**が
思い出せる

聞き落としの確認や、
小さな**疑問**を解消できる

知りたいところに
すぐ**アクセス**できる

授業の**理解度**が深まり、
新たな**疑問点**が見つかる

パソコンから

タブレットから

検索しやすい

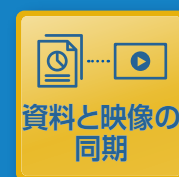
「AI」による講義収録コンテンツ活用ソリューション

授業の動画コンテンツは、学生に視聴されていますか？

教員の発言内容と資料（PC）をAI解析することで
キーワード検索が可能。

さらに、検索されたコンテンツのキーワード部分から視聴可能。

学生が今、必要な授業コンテンツをAIによって探しあてる
講義収録の新たな活用方法を提案します。



機能一覧

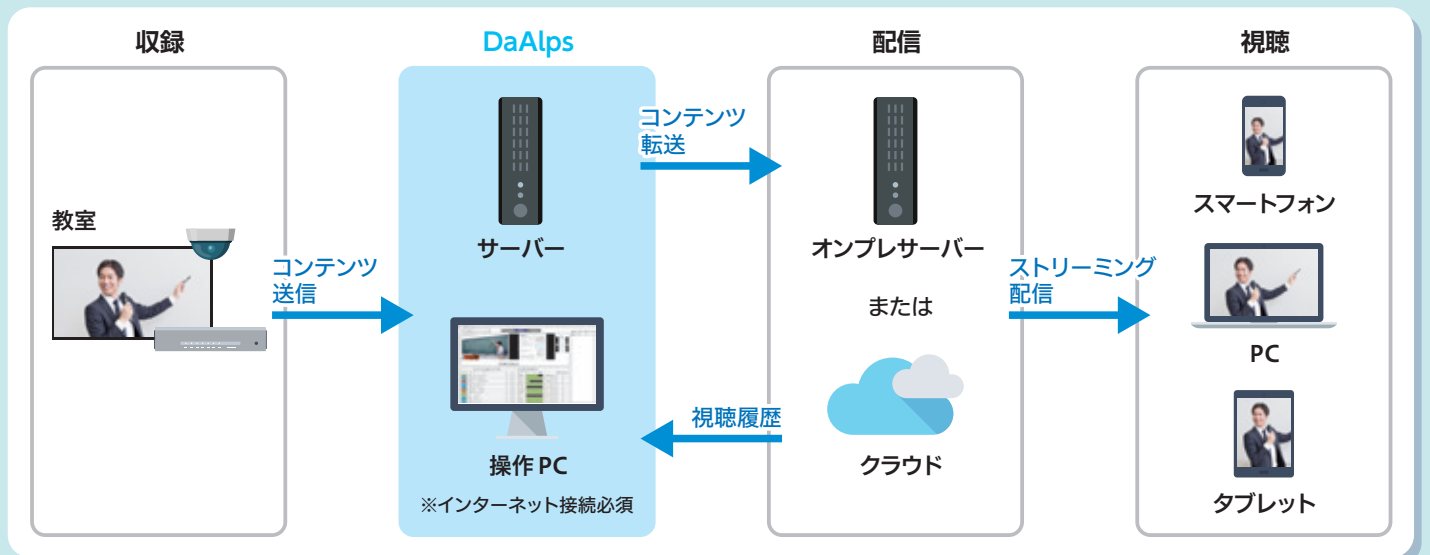
Management (管理側)

- コンテンツ管理
- コンテンツ内の音声資料解析
- タグ登録
- 視聴解析データ表示
- 配信サーバーへのアップロード

Client (学生側)

- タグ情報でコンテンツ検索
- コンテンツ再生
- キーワード箇所への自動シンク
- タグが含まれる箇所への自動シンク

システム概要 (完成イメージ)



学生使用イメージ

